

第10回「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」授賞式開催 ～研究活動を続けやすい環境づくりに貢献～

資生堂は、7月7日(金)、第10回「資生堂 女性研究者サイエンスグラント※」の授賞式を東京・汐留FSビルで行ない、受賞者10名に執行役員常務で研究開発本部長の島谷庸一より各100万円の研究助成金が贈呈されました。当社はリーダーを目指す女性研究者を支援する目的で2007年からスタートした当グラントを今後も継続し、研究活動を続けやすい環境づくりを通じて女性研究者の育成に貢献してまいります。

※: グラントとは「研究助成金」の意味



第10回授賞式に参加した9名の受賞者



開会挨拶をする執行役員常務 島谷庸一

授賞式挨拶の中で執行役員常務の島谷は、日本における女性研究者数をさらに増やしていく必要があること、当グラントに対して年々レベルの高い研究テーマが集まっていること、過去の受賞者の約半数が昇進、昇格していることなどに触れ、「リーダーを目指す女性研究者を支援するグラントの目的が少しずつではあるが実現されている」としています。

第10回受賞者代表挨拶に立った名古屋大学の上田(石原)奈津美先生は、「受賞できて大変うれしく思います。このグラントに応募し続けた理由は指導的立場を目指す女性を応援したいという助成金の主旨にあります。まさに自分もそのような研究者になりたいと思っており、自分にとっての登竜門だと感じていました。助成金を活用して果敢に研究に取り組む姿を学生に示していきたい」としてグラントを活用しながら研究にかける意気込みを語りました。

また昨年受賞した北海道大学の釜崎とも子先生からは、「今はこのグラントで技術補助員を雇い、研究グループを作って活動を続けています。研究者として少しずつステップアップできており、このグラントの力を強く感じています。助成金は子育てや仕事の状態にフィットさせて幅広い用途で活用できるので研究者同士、お互い頑張って研究活動を続けていきましょう」と本年度受賞者にエールが送られました。

未来のリーダーとなる女性研究者を支援

本グラントは応募者の年齢制限を設けず、研究分野も自然科学全般を対象にしています。女性研究者が出産・育児・介護などに左右されずに研究を続けられるよう、出張時のベビーシッター代や研究を補助するアシスタントの雇用費など、助成金を柔軟に幅広く使用して頂けるのが特長です。当社は今後も「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」を継続、女性研究者の働く環境づくりを通じて指導的立場を目指す女性研究者の育成に貢献してまいります。

第 10 回 資生堂 女性研究者サイエンスグラント 受賞者一覧

助成期間: 2017 年 6 月～2018 年 5 月

氏名	所属	職位	研究分野・受賞研究テーマ
あげた いしはら 上田(石原) 奈津実	名古屋大学 理学研究科生命理学専攻	講師	【神経科学】 空間認知能力の基盤となるメカニズムの探索 (既知空間と未知空間を認識する脳内メカニズムを解明する研究)
おだ ゆかり 織田 ゆかり	九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門	助教	【高分子科学】 潤滑界面の創製に向けた高分子グラフト層の新設計 (水溶性高分子を材料表面に固定化し、水中で潤滑性を示す界面を構築する研究)
さかた あやか 坂田 綾香	情報・システム研究機構 統計数理研究所 モデリング研究系	助教	【統計学/統計物理学】 大自由度不規則系の物理学的手法を用いた高次元データに対する統計的モデリング理論の開発 (複雑なデータに潜む法則を見つけるための数学的理論に関する研究)
しょうじ あきこ 庄子 晶子	北海道大学 大学院水産科学研究院 資源生態学領域資源生態学講座	日本学術振興会特別研究員	【動物行動生態学】 長距離移動する海鳥を汚染トレーサーとする物質輸送の解明 (海鳥が環境汚染物質をどのように運び、広げていくのかに関する研究)
すずき とよこ 鈴木 登代子	神戸大学 大学院工学研究科 応用化学専攻	助教	【界面化学/有機高分子化学】 シリカ偏在カプセル粒子の作製とその応用 (真球状の高分子カプセルの片側半分だけに無機物質を存在させることで、常に同じ方向を向く微粒子を作ることとその応用に関する研究)
たていし ひさえ 建石 寿枝	甲南大学 先端生命工学研究所	講師	【生命化学/生体機能科学】 細胞のがん化に伴う DNA 四重螺旋の構造変化が転写変異に及ぼす影響を解析する (特殊なカタチの DNA(四重螺旋構造)によって制御される細胞のがん化機構を解明する研究)
ばく そやん 朴 昭映	京都大学 理学研究科化学専攻	助教	【生物化学】 DNA の螺旋構造に基づく金属酵素の開発と不斉合成への応用 (DNA の二重螺旋構造に基づく触媒を開発し、それを用いて化合物を合成する研究)
ばんどう まい 坂東 麻衣	九州大学 大学院工学研究院 航空宇宙工学部門	准教授	【軌道工学/制御工学】 惑星間を自由に行き来できる惑星間ハイウェイの研究 (天体の作る重力と人工的な推進力を利用することで惑星間を結ぶ”ハイウェイ“を作る研究)

ひでま 日出間 るり	神戸大学 大学院工学研究科 応用化学専攻	助教	【化学工学/ソフトマターのレオロジー】 Flow Focusing によるダブルエマルションの安定的創成と その力学評価 (ミクロな流れをコントロールして柔らかい粒子を作り調 べる研究)
みぞしり みずえ 溝尻 瑞枝	名古屋大学 大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学 専攻	助教	【レーザー微細加工】 金属酸化物ナノ粒子のフェムト秒レーザー還元焼結を用 いた3次元金属-半導体複合微細構造の直接描画 (特殊なレーザーを用いて, 金属の小さな3次元構造を作 る(描く)研究)

敬称略、氏名五十音順